



ただいま開催中のミニ企画展 松江市立天文台 History から、展示内容を少しご紹介いたします。

人工衛星観測用望遠鏡 (ムーンウォッチャー)



1958年に結成された「人工衛星観測松江班」が実際に使用していたものです。
ここから松江の近代における天文活動が始まりました。

重錘式追尾装置



開台当初天体望遠鏡に設置してあったものです。
平成7年の改修の際、モーター式の追尾装置になりました。

五藤光学研究所 大型機納入先一覧

天文台の天体望遠鏡は173機作られ、4号機が島根大学(1939)、17号機が松江市立天文台(1962)でした。
当時、松江が天体や宇宙に関心があり、先進的だったことがわかります。



松江北高地学部による 天文教室用テキスト



北高地学部が小学生のために考え、制作しました。
楽しく学べるようイラスト付きです。

ゴールデンウィークにおすすめ

来待ストーン ものづくり体験



来待石
彫刻
体験



来待石
ペンダント
体験



来待石
時計作り
体験



陶器の
絵付け
体験



陶芸
体験

※陶芸体験・絵付け体験は予約制です



モニュメント・ミュージアム

来待ストーン

MONUMENT MUSEUM KIMACHI STONE

〒699-0404

島根県松江市宍道町東来待 1574-1

休館日：毎週火曜日(祝日の場合翌平日)



☎ 0852-66-9050

